

## 「体の復活の希望」 マタイによる福音書 22 章 23-33 節

2022.4.3

### ●アウトライン

1. 復活はあるか？ないか？
  - ・サドカイ派の人々とは。
  - ・復活の体についてのサドカイ派の誤解
  - ・地上の体≠天上の体、自然の命の体≠霊の体
  - ・モーセの律法を用いて復活があることをお示しになるキリスト
2. 体の復活の希望
  - ・聖書が教える復活の教理
  - ・私たちの想像をはるかに超えて素晴らしい霊の体
  - ・この地上の生涯がすべてだと思ってしまう私たち
  - ・永遠の命という長いスパンで物事を見る。
  - ・体の復活の希望を見上げて、地上の生涯を歩みたい。

### ●聖書箇所

#### 【使徒言行録 23 章 8 節、新約聖書 260 ページ】

「サドカイ派は復活も天使も霊もないと言い、ファリサイ派はこのいずれをも認めているからである。」

#### 【申命記 25 章 5-6 節、旧約聖書 319 ページ】

「兄弟が共に暮らしていて、そのうちの一人が子供を残さずに死んだならば、死んだ者の妻は家族以外の他の者に嫁いではならない。亡夫の兄弟が彼女のところに入り、めとって妻として、兄弟の義務を果たし、彼女の産んだ長子に死んだ兄弟の名を継がせ、その名がイスラエルの中から絶えないようにしなければならない。」

#### 【ヘブライ人への手紙 1 章 14 節、新約聖書 402 ページ】

「天使たちは皆、奉仕する霊であって、救いを受け継ぐことになっている人々に仕えるために、遣わされたのではなかったですか。」

#### 【コリントの信徒への手紙一 15 章 40-44 節、新約聖書 322 ページ】

「また、天上の体と地上の体があります。しかし、天上の体の輝きと地上の体の輝きとは異なります。太陽の輝き、月の輝き、星の輝きがあって、それぞれ違いますし、星と星との間の輝きにも違いがあります。死者の復活もこれと同じです。蒔かれるときは朽ちるも

のでも、朽ちないものに復活し、蒔かれるときは卑しいものでも、輝かしいものに復活し、蒔かれるときには弱いものでも、力強いものに復活するのです。つまり、自然の命の体が蒔かれて、霊の体が復活するのです。自然の命の体があるのですから、霊の体もあるわけです。」

**【ヨハネによる福音書 11 章 25 節、新約聖書 189 ページ】**

「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。」